

南越前まち歩きってなに？

in河野

昨年6月から、地域おこし協力隊の田上隊員が河野地区を中心に行っている「南越前まち歩き」とは一体何なのか。何のために行い、何を目標に掲げて活動しているのか。今回は田上隊員の活動を深掘りし、南越前町の魅力を新しい視点からお届けします。

地域おこし協力隊 田上隊員について

福井市出身。高校までの18年間、福井で育ち、横浜の大学で建築学を6年間勉強。令和3年4月から地域おこし協力隊として河野に移り住み、現在任期3年目を迎えています。最近ハマっていることは、写真撮影です。



▲田上隊員

田上隊員にいろいろ聞いてみました。

「南越前まち歩き」とは、いったい何なのでしょう？

まちの魅力を再発見するための活動です。地域にお住まいの方に案内人をお願いし、町内外から訪れた10人前後の方々と共に大体2時間弱ほど地域を練り歩きます。回を重ねるごとにリピーターの方も増えてきていて、とても嬉しいです。

「具体的な流れを教えてください。」

はい。では、実際に「まち歩き」を行ったときの写真を使って、ご説明します。

まち歩きの流れ

1 自己紹介



まず、和やかにまち歩きをするために、参加者同士で簡単に自己紹介をします。

3 案内人によるガイド



ここから、案内人（地域住民の方々）にバトンタッチです。案内人が生まれ育った土地だからこそできる話や経験をリアリティのある言葉で聞きながら、集落を練り歩きます。参加者の皆さんには、途中の気になったポイントの写真の撮影をお願いしています。

2 集落の説明



次に、手作りの冊子を使い、まち歩きを行う集落の大まかな説明を行います。冊子には、古写真を載せているので、集落の現在と過去の様子を見比べることができます。

4 振り返り



最後に、お気に入りの写真を選んでいただき、一言ずつ感想を共有し、地域住民の方に質問して、振り返りを行います。